第１３回神奈川産学チャレンジプログラム実施細目

１．学生チームの募集

（１）応募方法

・参加大学は、４月上旬頃に学生チームに対して、テーマ毎に参加の募集を行います。

・参加を希望する学生チームは、「神奈川産学チャレンジプログラム参加申込書（参加学生用）」および「テーマ希望表（１次）」に記入いただき、所属する大学の指示に従い、提出してください。応募締切日は大学が設定しますので、それまでに応募してください。同友会への応募締切は４月２７日までとなります。

・申込書の記載に際して、メールアドレスや電話番号の誤記入があると失格になる可能性がありますので、お気を付けください。

（２）チーム編成

・チームの構成人数は６人までとします。

・チームにはリーダーとサブリーダーを１人ずつ置いてください。参加企業からの連絡はこの２人に対して行います。

・１人で応募する場合は、その方はリーダーとなります。

・同じ学生が、複数のチームに所属することはできません。

・メンバーに変更があった場合は、すみやかに大学へ報告してください。

・チームが本プログラムへの参加を途中棄権する場合は、すみやかに大学および参加企業へ報告してください。

（３）テーマの選択

・テーマを選択する際は、各テーマの受入可能チーム数と過去に応募多数のテーマを参考にしてください。例年、多くのチームが抽選により落選しております。

２．研究テーマの決定

（１）１次募集

・参加企業の受入チーム数を上回る応募があった場合は、各チームからの「テーマ希望表（１次）」に記載された志望動機を考慮して、参加企業に選定していただきます。

・参加企業からの要望がない場合は、同友会にて単純に抽選を行い、選定いたします。

・応募結果は、参加大学よりエントリー番号とともに５月中旬までには報告させていただきます。

（２）２次募集

・参加大学は、希望したテーマに当選しなかったチームに対して、２次募集の案内をいたします。

・テーマ未定のチームは、参加企業の受入残数を参考にして、「テーマ希望表（２次）」に記入のうえ、大学に提出してください。

・２次募集では、第１希望から第５希望まで記入していただき、希望多数の場合は、１次募集同様に抽選を行い、選定いたします。

・応募結果は、参加大学よりエントリー番号とともに５月下旬までには報告させていただきます。

３．チームへの説明会

（１）開催日

・参加企業は、参加チームに対して説明会を実施いたします。開催時期は６月中で、各参加企業よりご案内がまいります。

・「神奈川産学チャレンジプログラム参加申込書（参加学生用）」の記載に不備があると、連絡がまいりませんのでご注意ください。

（２）説明内容

・説明会では、企業概要、テーマ設定の背景、調査・研究のポイントと期待する内容、知的財産権の取扱い、審査基準等の説明がございます。

４．テーマの研究とレポート提出

（１）レポートの作成

・研究期間は、チームへの説明会があった時から、９月下旬までとなります。

・レポートの作成方法は、「神奈川産学チャレンジプログラムレポート作成規定」に記載のとおりです。

（２）レポートの提出

・レポートは大学の指示に従い、メールもしくは記憶媒体にて提出してください。

・提出締切日は大学が設定しますので、それまでに提出してください。同友会への提出締切は１０月６日までとなります。

・一度提出したレポートの内容変更はできませんので、ご注意ください。

・レポートはオリジナルでお願いします。不正があった場合は失格になりますので、ご注意ください。

・提出されたレポートは、参加企業に帰属するものとし、返還はいたしません。

・知的財産権の取扱いについては、参加企業の指示に従ってください。

・各チームが提出したレポートの外部公開については、「神奈川産学チャレンジプログラム審査表」に記載された指示に従ってください。

５．参加企業の審査

・審査は、書類審査とプレゼンテーションを組み合わせて行いますが、具体的な方法については、「神奈川産学チャレンジプログラム提示テーマ」およびチームへの説明会で参加企業にご確認ください。

・審査の際は、「神奈川産学チャレンジプログラム審査表」に基づき、採点、講評がございます。

・参加企業が、プレゼンテーション審査を実施する場合は、実施時期は１０月中旬～１１月中旬となります。

６．審査結果の発表

・参加大学は、各チームに対して１１月下旬頃を目途に審査結果を発表します。

・審査表には、入賞（最優秀賞、優秀賞）または選外の記載がありますが、最優秀賞の発表は、表彰式にて行います。

・賞の数は複数の場合もありますし、入賞がない場合もございます。

７．表彰式

・入賞チームには、平成２８年１２月１４日（水）に開催予定の表彰式にご招待させていただきます。

・参加大学より招待状をお渡しいただきますので、出欠について大学へお知らせください。

・参加企業の代表者から、最優秀賞を受賞したチームには壇上にて表彰状授与、優秀賞を受賞したチームには別途授与していただきます。

・最優秀賞の中から数チームに、壇上でプレゼンテーションをしていただく予定です。

第１３回神奈川産学チャレンジプログラム レポート作成規定

１．レポートの構成

レポートは、表紙、目次、要旨、本文、注釈・資料の順に構成してください。

（１）表紙

表紙には、エントリー番号、テーマ提示企業名、テーマ名、大学名、チーム名、リーダー、サブリーダー、それ以外のメンバー全員の氏名・学部・学科・学年それぞれ記載してください。なお、エントリー番号が不明の場合は、大学にお聞きください。また、チーム名はチームリーダーの苗字とします。

（２）目次

ページ１枚で作成してください。

（３）要旨

本文に記載したことをページ１枚にまとめてください。

（４）本文

本文は、１５ページ以上２０ページ以内の間でまとめてください。なお、この枚数には表紙、目次、要旨、注釈・資料は含みません。

（５）注釈・資料

注釈・資料は１０ページ以内にしてください。また、参考文献や引用については、必ず出所・出典を明記してください。

２．レポートの体裁

・ページ番号は本文の初めを１ページとし、ページ下部中央に記載してください。目次と要旨にはページはふらないようにご注意ください。

・レポートは、表紙、目次、要旨、本文、注釈・資料の順番とし、１つのＰＤＦファイルにまとめてください。

３．レポートの提出

・レポートの提出は大学の指示に従い、メールもしくは記憶媒体にて提出してください。

・提出締切日は大学が設定しますので、それまでに提出してください。

・一度提出したレポートの内容変更はできませんので、ご注意ください。

・レポートはオリジナルでお願いします。不正があった場合は失格になりますので、ご注意ください。

・提出されたレポートは、参加企業に帰属するものとし、返還はいたしません。

・知的財産権の取扱いについては、参加企業の指示に従ってください。

４．レポートのフォーマット

次のページにある表紙のフォーマットをご利用ください

第１３回神奈川産学チャレンジプログラム　研究レポート

|  |  |
| --- | --- |
| エントリー番号 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | |  | テーマ番号 |  |
| テーマ名 |  | | | |

＜研究メンバー＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究大学名 |  | 研究チーム名 | チーム |

【リーダー】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  |  | | | |
| 学部名 |  | 学科名 |  | 学年 |  | |

【サブリーダー】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  |  | | | |
| 学部名 |  | 学科名 |  | 学年 |  | |

【メンバー】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  |  | | | |
| 学部名 |  | 学科名 |  | 学年 |  | |
|  | | | | | |
| 氏名 |  |  | | | |
| 学部名 |  | 学科名 |  | 学年 |  | |
|  | | | | | |
| 氏名 |  |  | | | |
| 学部名 |  | 学科名 |  | 学年 |  | |
|  | | | | | |
| 氏名 |  |  | | | |
| 学部名 |  | 学科名 |  | 学年 |  | |
|  | | | | | |